

COMET ANTENNA

97チャンネル対応

351MHz帯 デジタル簡易無線 登録局用 GPアンテナ

GP-351

コムット株式会社

〒336-0026 埼玉県さいたま市南区辻4-18-2

URL : <https://www.comet-ant.co.jp/>

【製品仕様】

アンテナ構造：5/8λ 3段コーリニアアンテナ
周波数帯域：351.03125MHz～351.63125MHz
偏波：垂直偏波(水平面内無指向性)
利得：7.15 dBi
半値角：約21°
インピーダンス：50 Ω
VSWR：1.5以下
最大入力電力：100W
全長：約2.1 m (設置用支持パイプを含んだ長さ)
質量：約1.0 kg
耐風速：最大瞬間風速45m/sに耐える
マスト取付径：Φ30-62mm
コネクタ：M-J型
塗装色：白色

取扱説明書

お買い求めいただきまして誠にありがとうございます。

安全にお使いいただくために！

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みの上で正しくお使いください。

この取扱説明書は、必要などときにご覧になれるように大切に保管しておいてください。

【製品の特長】

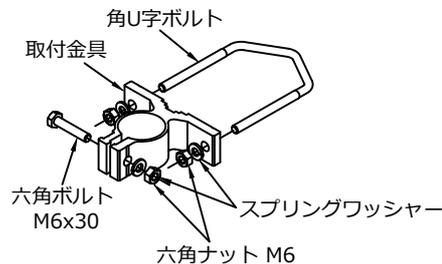
- 351MHz帯デジタル簡易無線登録局用の固定局向けアンテナです。
- 最新のコンピューター電磁界解析によって、高利得・低サイドローブを実現したエレメント設計です。
- 設置後、無調整でそのまま使用が可能です。
- 高強度を実現した日本製グラスファイバーカバーを使用しています。

パーツリスト

	部品名	規格・説明	数量
1	アンテナ本体		1
2	ラジアル	M5六角ナット付	3式
3	支持パイプ	外径φ32mm,長さ245mm	1
4	六角ボルト(※注)	M6×10 SW付(給電部固定用)	1
5	取付金具	六角ボルト M6×30 SW, N付	2組
6	角U字ボルト	M6 芯々70 SW, N付	2
7	自己融着テープ	20cmロール	1
8	取扱説明書	本書	1

項目4の六角ボルトはハイブリッドボルトを使用しています。
詳しくは裏面の説明をご覧ください。

◆取付金具と角U字ボルトの組み立て

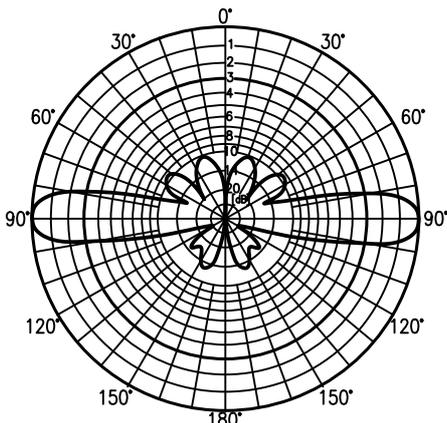


2式の取付金具は、150mm～180mm間隔を空けて固定してください。

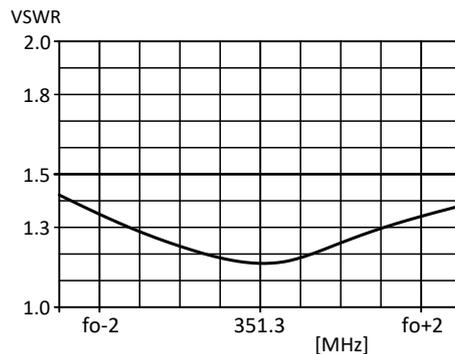
⚠作業・設置上の注意

- 屋根の上など高所作業の際には複数人で行ない、落下事故やけが防止のために安全帽・安全帯を着用して作業を行ってください。
- 取付ネジ・金具類はしっかりと締め付け固定し防水処理を施してください。固定が悪い場合には地震や強風などの振動を受けてゆるみ、落下事故やショートによる火災の原因になることがあります。
- 高圧電線や鉄塔・建造物など、近くに障害物のない場所に設置してください。近くに障害物があると、誘導雷で焼損したり性能低下やSWRが悪化することがあります。
- 接続ケーブルのコネクタと、アンテナのコネクタが同じ種類で適合することを確認してください。

【外観寸法図】



垂直面指向性 イメージ



VSWR特性 参考図

ラジアル3本の取り付け

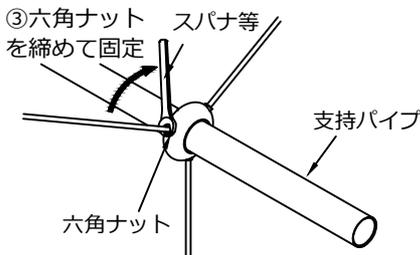
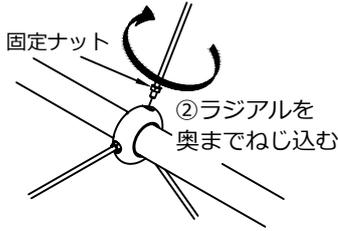
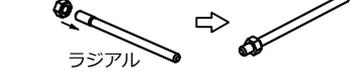
手順

1. コネクタのすぐ上部にある給電部にねじ穴が3箇所設けてあります。そこへラジアル3本を取り付けます。時計回りに回転させながらねじ込んでいくと固定されるので、最後は六角ナットをスパナ(8mm幅)で本締めを行って固定します。

2. ネジ部の緩みがないことを確認して終了です。

①六角ナットをラジアルのねじ部奥まで入れる。(各ラジアルに対して1個)

六角ナット(M5)



使用開始前に！

本製品は無調整で使用できるように設計されていますが、念のためVSWRが1.5以下になっていることをご確認の上使用してください。

【点検とお手入れ】

- ☆異常と思われる現象が発生したとき、直ちに使用を中止してください。
- ★修理等につきましては、購入された販売店または弊社サービス担当までご相談ください。
- ☆定期的に、ねじ部の緩みおよび設置状況をご点検いただきますようお願いいたします。

【アフターサービス】

- ・部品の紛失・修理・破損、および長期使用後の劣化交換用として、補充部品を用意しておりますので、お近くの販売店等にご相談ください。
- ・厳重な品質管理において生産しておりますが、万が一不具合等がありましたら、ご購入いただいた販売店にご相談ください。



使用上の注意

- 予期せぬ事故が生じる可能性がありますので、送信時および送信直後はアンテナに触れないようにして下さい。
- 雷発生時にアンテナや同軸ケーブルに触れると、直接雷や誘導雷で感電する可能性があります。被害を最小限にすることと無線機保護のため、雷が近づいてきた場合には配線類を外されることを推奨いたします。
- 仕様を超えるパワーでの運用は行わないで下さい。予期せぬ事故や故障の可能性があります。
- SWRを確認した上で運用して下さい。SWRが悪いまま使用されると、発熱や故障の可能性があります。
- ご自身での改造や修理は行わないで下さい。予期せぬ事故の可能性があります。

■ 品質向上のため、予告なく仕様および外観を変更することがありますのでご了承ください。

コメット株式会社 カスタマーサービス係
〒336-0026 埼玉県さいたま市南区辻4-18-2
URL : <https://www.comet-ant.co.jp/support/>

支持パイプと取付金具の設置

手順

A. M-Pコネクタ付き50Ω同軸ケーブル(別売)をコネクタに取り付けます。そのとき支持パイプ内にあらかじめ通しておきます。支持パイプには向きがあり、1ヶ所穴がある方が上側となります。コネクタを取り付けてしっかりと締めた後に、添付の自己融着テープを使って防水処理を行います。

B. コネクタのすぐ上にあるM6ねじ穴1ヶ所と支持パイプの穴を合わせ、M6×10ボルト(スプリングワッシャー付き)を取り付け、しっかりと締めて固定します。

C. 取付金具2式を支持パイプ下側から通し、向きをそろえて互いに150mm~180mm程度距離をとった位置で六角ナットを締めて固定します。

D. 角U字ボルト。スプリングワッシャー、六角ナットを前ページの組み立て図を参考に取り付け固定します。

E. 本体のぐらつき、ネジ部の緩みがないことを確認して終了です。

※ 設置環境により、取り付け手順が前後しても問題ありません。

(※注)本製品には、緩み止め機能を持ったハイブリッド六角ボルトを使用しています。従来の六角ボルトと比較すると、締める作業に際して大きめの締め付けトルクが必要になります。支持パイプがたつかないように、最後までしっかりと締め付けてご使用ください。

■ 設置可能支柱径：φ30~62(mm)

できるだけ太い支柱に設置してください

